



鬼ごっこ

鬼ごっこやチャンバラを五輪の舞台に。日本伝統の遊びなどに起源のあるスポーツを五輪の正式競技にしようと、関係団体などが動き始めた。二〇二〇年の東京五輪開催を機に、世界にアピールしようというのだ。過去には綱引きが正式競技だったこともあった。関係者は真剣なのだ。

(林啓太)

東京大会 PRRの好機

「みんなが、小さいころに夢中になった鬼ごっこ。五輪の舞台で日本発の統一ルールで競い合いたい」。一般社団法人「鬼

「みんなが、小さいころに夢中になった鬼ごっこ協会」(東京)の羽崎泰男会長が熱を込めて語る。敵陣で相手にタッチされたら、いったん外に出て自陣に戻りセー

をを守る。敵陣で相手にタッチされたら、いったん外に出て自陣に戻りセーフティゾーンから再スタートしなければならぬ。必ず両手でタッチするなどのルールがある。将来的には夏季五輪の正式競技として採用される。当面は、二に置かれた「宝」と呼ばれる筒を取り合うゲーム。相手の「宝」を取りに行きながら、自陣の「宝」もろっこをを目指す。羽

敵陣を引きつけるおとりと、宝をゲットする選手との関係プレーが得点の決め手に=東京都渋谷区で

同協会は日本の伝統のフティゾーンから再スタートしなければならぬ。必ず両手でタッチするなどのルールがある。将来的には夏季五輪の正式競技として採用される。当面は、二に置かれた「宝」と呼ばれる筒を取り合うゲーム。相手の「宝」を取りに行きながら、自陣の「宝」もろっこをを目指す。羽

公益社団法人「日本スポーツチャンバラ協会」(横浜市)の田辺哲人会長は「五輪に参加できる可能性があればアクションを起こすと意気込む。スポーツチャンバラでは、「得物」と呼ばれる空気の入ったゴムチューブに布をかぶせたソフト剣を使う。顔を守るアクリル製の防具も着ける。ルールはシンプルで相手との体どこにでも一撃を加えれば一本だ。公称競技人口は、国内で約三十七万六千人。国際協会を組織し、海外にも支部がある。愛好者は欧米

遊びじゃない!



けん玉

ストリート系の若者にけん玉が流行し、海外からも注目を浴びている=東京都渋谷区で(日本けん玉協会提供)

公称競技人口は、国内で約三十七万六千人。国際協会を組織し、海外にも支部がある。愛好者は欧米